

合成木材

880-70303E

格子ユニット（玄関タイプ）

取付説明書

- このたびは、『合成木材 格子ユニット』をご採用いただきましてありがとうございます。
- 商品の組み立ておよび施工には、この取付説明書をお読みになり、正しく美しく仕上げてください。

注意

- 木造住宅の3階以下（格子上端9m以下）に設置してください。
 - 設置高さ・すき間寸法に注意して取付けてください。
 - 安全柵としての使用はお止めください。
 - 製品を躯体に取付ける際は、必ず躯体柱などの構造材に取付けてください（柱へのネジ込み深さ：35mm以上）。
- アンカーなどを使用してモルタル部分だけで固定することは絶対しないでください。
 - 組立ネジは使用中緩まないように締付けてください。
 - シーリングは指定箇所に必ず行なってください。
 - 注意ラベルは必ず指定箇所に貼り付けてください。
 - 施主様には、1世帯ごとに取扱説明書を必ずお渡しください。

部品の確認

◆製品本体

●本体セット	●胴縁補助	●胴縁キャップ	●サラタッピンネジ φ4×20（ガイド付）
●トラスタッピンネジ φ6×14（3種）	●ナベテクスネジ φ4×16	●ワッシャー φ6用	●注意ラベル
		●スプリングワッシャー φ6用	

◆本体取付部材（柱セット）

●梁、柱	●梁固定金具	●柱固定金具	●トラスタッピンネジ φ5×12（3種）
●六角タッピンネジ ※片柱用 φ6×75（1種）	●コーチネジ φ8×90	●六角ボルト M8×16	●アンカー M8用

組立手順

1 胴縁キャップの取付

本体セットの胴縁両端部に胴縁キャップをサラタッピンネジφ4×20（ガイド付き）で固定してください（図1）。

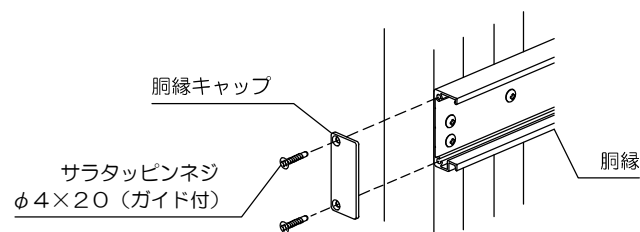


図1. 胴縁キャップの取付

- 注意
- 本体セットを連結する仕様の場合は、左右両端側の本体セットに胴縁キャップを取付けてください（図2）。

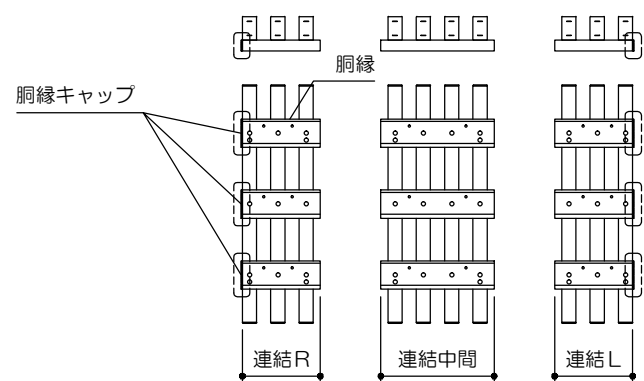


図2. 胴縁キャップの取付（連結仕様）

組立手順

2 取付位置の墨出し

取付位置に主柱等が入っていることを確認し、ネジを取付ける位置に墨出ししてください（図3）。

＜梁ピッチHP計算式＞

$$HP = (\text{格子出来高}H - (2 \times A)) \div (N - 1)$$

A : 下表参照

N : 胴縁本数（下表参照）

格子出来高H	A	格子タイプ	格子出来高H	N
H ≤ 800	100	30×50格子	400 ≤ H ≤ 1200	2
H > 800	150	30×50格子 (P=80タイプ)	1200 < H ≤ 2100	3
		25×75格子	2100 < H ≤ 3000	4
		25×100格子		
		40×80格子		
		100×25格子 (板塀タイプ)	400 ≤ H ≤ 900	2
			900 < H ≤ 1500	3
			1500 < H ≤ 2100	4

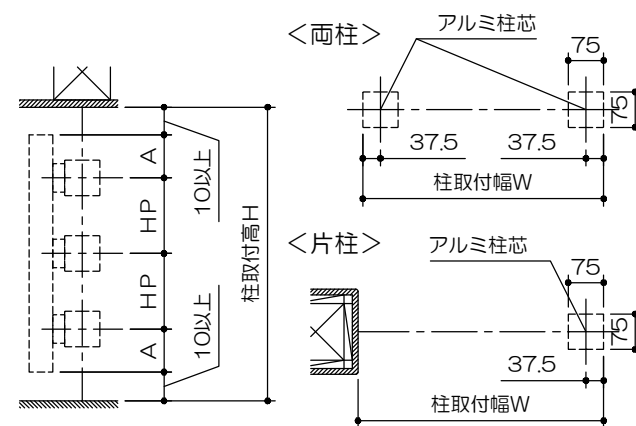
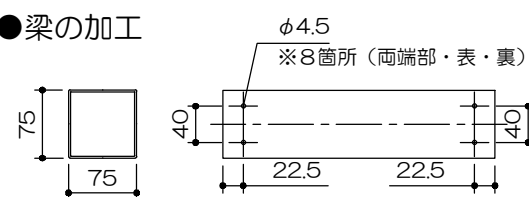


図3. 梁・柱取付位置の墨出し

3 梁・柱の加工

① 金具取付用の加工をしてください（図4）。

●梁の加工



●柱の加工

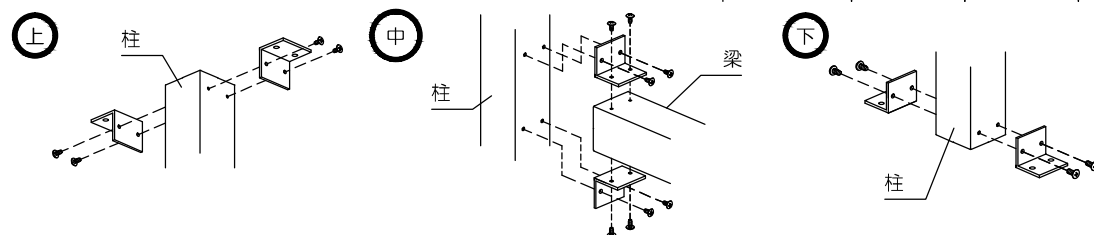
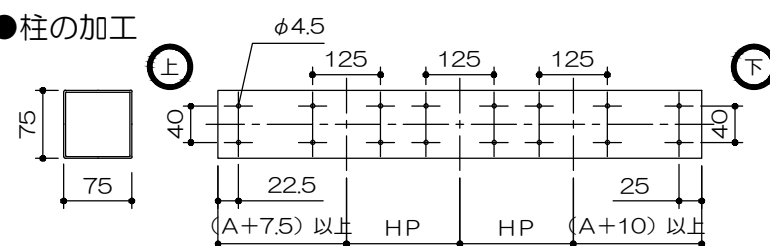


図4. 金具の取付けイメージ

② 胴縁補助取付用の加工をしてください。

本説明書の「参考納まり図」を参照し、希望の納まりに合わせて胴縁補助を梁に水平にあてがい加工位置を墨出して穴加工（φ5.2）をしてください（図5）。

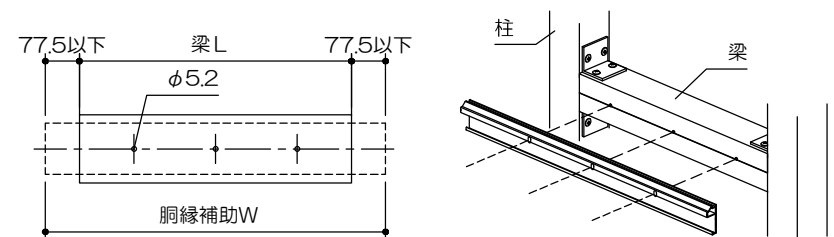
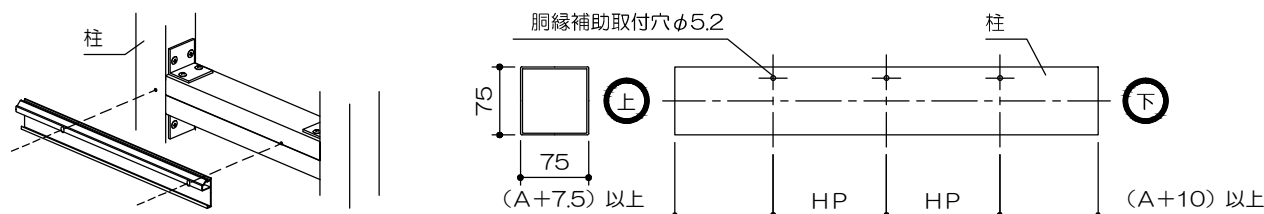


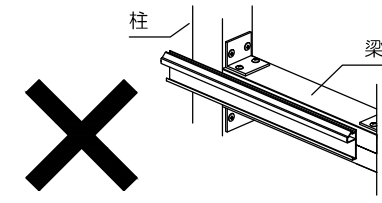
図5. 胴縁補助の取付イメージ

注意

- 胴縁補助W ≤ 595の場合、納まりによっては、柱に穴加工が必要になることがあります。



- 注意
- 胴縁補助の端部が、柱から出ないように墨出ししてください。



組立手順

4 柱の取付

- (1) 柱の両端に柱固定金具をトラスタッピンネジφ5×12（3種）で固定してください（図6）。

注意

- 柱固定金具の向き(穴径)に注意して取付けてください。

- (2) 下部の柱固定金具取付部に下穴（φ12.5、深さ39）をあけ、アンカー（M8用）を埋込み、六角ボルトM8×16で固定してください（図6）。

- (3) 上部の柱固定金具取付部に下穴（φ6.5）をあけ、シーリング材を充てんし、コーチネジφ8×90で固定してください（図6）。

注意

- アンカーは確実に入れ、打ち込み面から出ないようにしてください。
- シーリング箇所には必ずシーリングを行なってください。

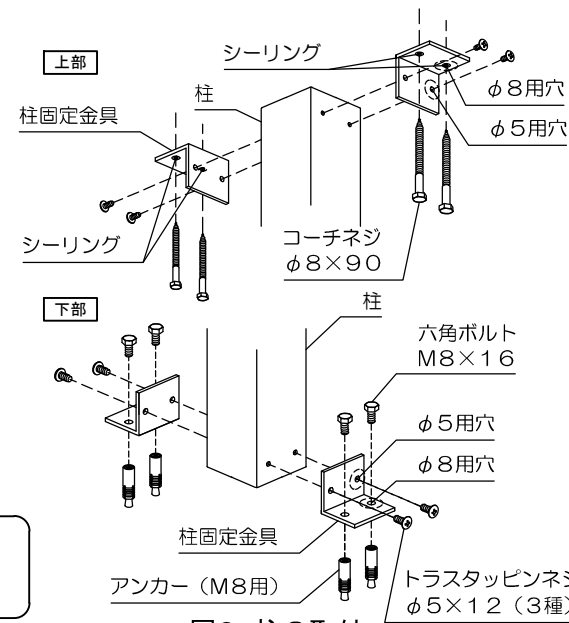


図6. 柱の取付

5 梁の取付

- (1) 梁の両端に梁固定金具をトラスタッピンネジφ5×12（3種）で固定してください（図7）。

注意

- 梁固定金具の向き(穴径)に注意して取付けてください。

- (2) 【柱側】トラスタッピンネジφ5×12（3種）で固定してください（図7）。
【躯体側（片柱）】梁固定金具取付部に下穴（φ4.5）をあけ、シーリング材を充てんし、六角タッピンネジφ6×75（1種）で固定してください（図7）。

注意

- シーリング箇所には必ずシーリングを行なってください。

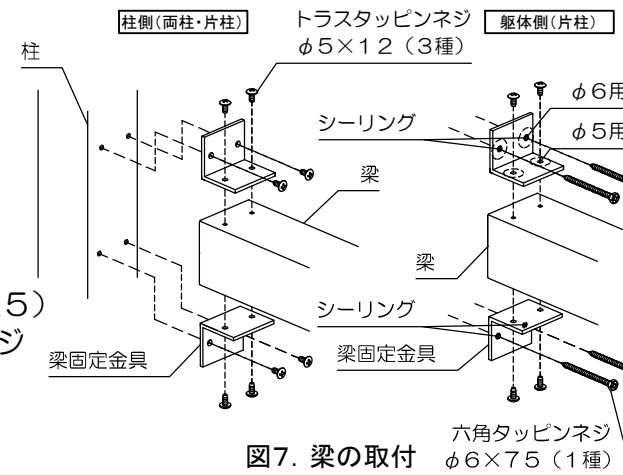


図7. 梁の取付

6 胴縁補助の取付

梁に胴縁補助をトラスタッピンネジφ6×14（3種）で固定してください（図8）。

注意

- 必ずワッシャー類をはめてください。
- 胴縁補助間寸法が胴縁ピッチと合っていることを確認して取付けてください。

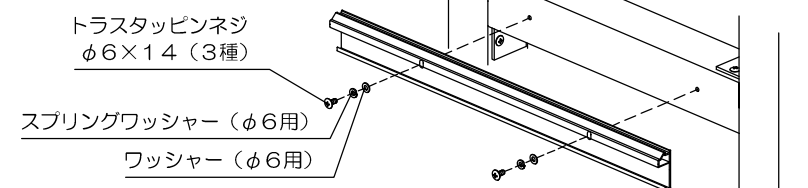


図8. 胴縁補助の取付

7 本体セットの取付

胴縁補助に本体セットをひっかけ、ナベテクスネジφ4×16で固定してください（図9）。

注意

- 本体セットを連結する仕様の場合は、胴縁補助との左右両端のクリアランスを均等にして取付けてください（図10）。



図10. 本体セットの取付(連結仕様)

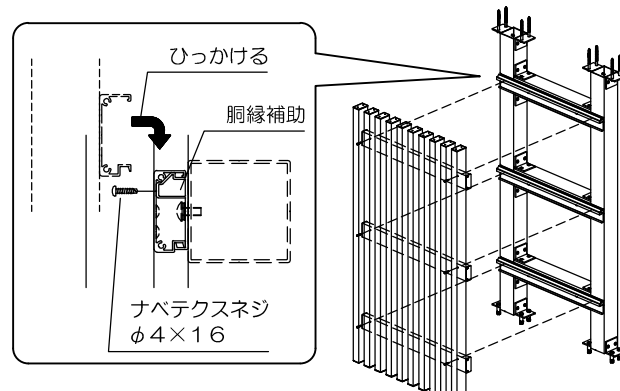


図9. 本体セットの取付

8 注意ラベルの貼付

注意ラベルは、施主様の目の届く高さの見やすい位置（格子、梁、柱のいずれか）に貼り付けてください（図11）。

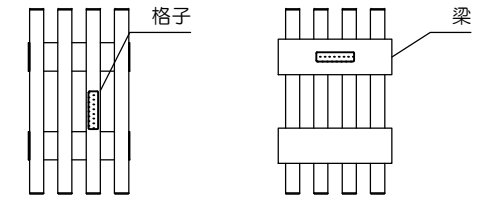
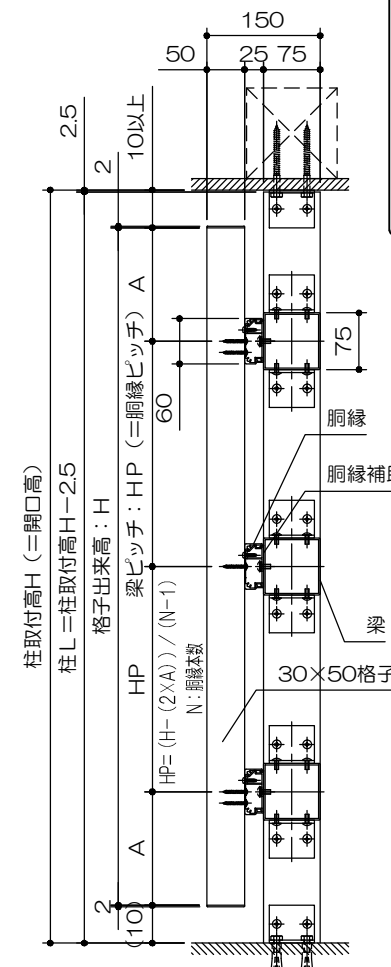


図11. 注意ラベルの貼付

参考納まり図（30×50格子の場合）

■縦断面図

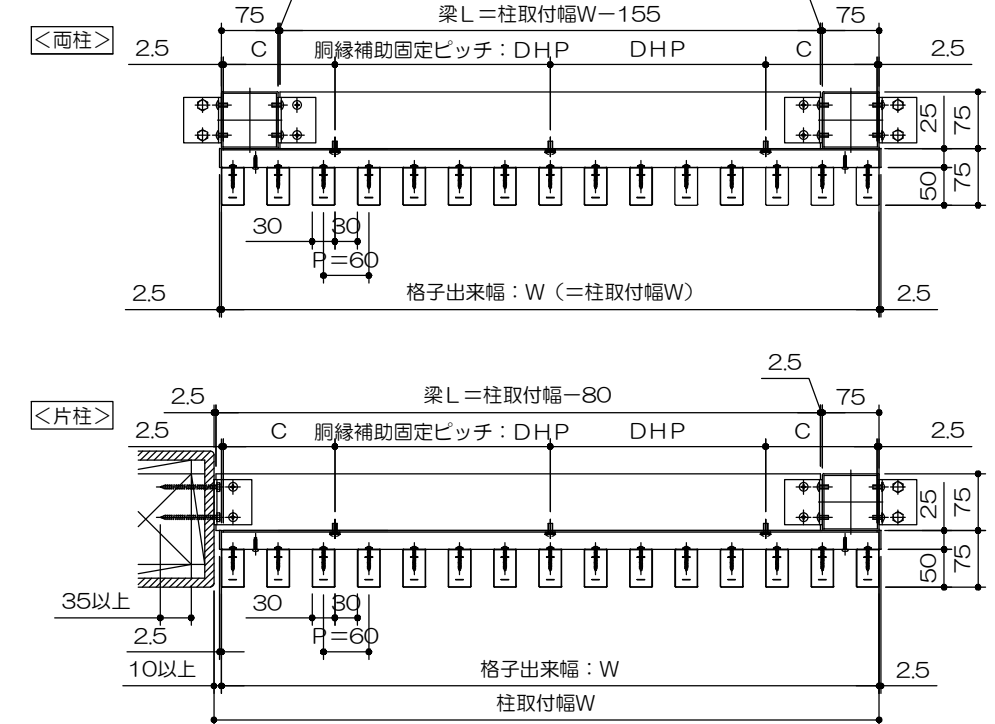


格子出来高H	A
H ≤ 800	100
H > 800	150

■格子タイプ（n：格子本数）

●30×50格子 格子出来幅W 60n-30	●30×50格子 (P=80タイプ) 格子出来幅W 80n-50	●25×75格子 格子出来幅W 75n-50	●25×100格子 格子出来幅W 75n-50	●40×80格子 格子出来幅W 90n-50	●100×25格子 (板塀タイプ) 格子出来幅W 120n-20
P=60 30 30	P=80 50 30	P=75 50 25	P=75 50 25	P=90 50 40	P=120 20 100 20

■横断面図



格子タイプ	梁ピッチ（=胴縁ピッチ）：HP
30×50格子 30×50格子 (P=80タイプ) 25×75格子 25×100格子 40×80格子	HP ≤ 900

格子タイプ	梁ピッチ（=胴縁ピッチ）：HP
100×25格子 (板塀タイプ)	HP ≤ 600

■胴縁補助固定ピッチDHP計算式

W	DHP	C
200 ≤ W ≤ 600	W-125	60
600 < W ≤ 1300	W-305	150
1300 < W ≤ 1800	(W-305) / 2	150

●200 ≤ W ≤ 600



●600 < W ≤ 1300



●1300 < W ≤ 1800

